



ひよどりっ子

第42号

H27.10.4

北区青少年育成協議会ひよどり台支部
発行責任者: 支部長 高橋 貞美
TEL・FAX 7 4 3 - 0 6 4 1
編 集: 有限会社スタジオビーワット

子供が育つひよどり台 ～地域力～

ひよどり台小学校教頭 和田 満朗

私は、今年度4月にひよどり台小学校に赴任してまいりました。山々に囲まれた豊かな自然、海が見渡せる景色がとても素晴らしいなあと感じました。私は、幼少のころ里山町に住んでいました。鶴越駅から坂を少し下ったところだったと思います。近くに川が流れており、よく遊びに行ったことを思い出します。ひよどり台からは少し離れていますが故郷に戻ってきたなあと懐かしく感じます。そう、あれから約50年の歳月が流れ、今の自分があるのは、私が今までに出会ったすべての人のおかげなのだと思います。すべての人というのは、大人だけではなく、今までに勤務してきた小学校の子供たちからも多くのことを学びました。子供たちの願いや思いに寄り添い、子供たちの力を伸ばすために私が行ってきたことは、実は、子供たちから学んできたのだということです。しかし、私自身まだまだ未熟な部分が多く、これからも学んでいかなければと思う毎日です。

教職に就いた若い頃、先輩の先生に教えられたことがあります。「人は人によって人になる」です。神戸の教育の理念です。その頃は、意味がわかったような気がしていましたが、そうではありませんでした。教職について30年余り。ようやくその意味が分かってきたのだと思います。(遅いかもしれませんが)「人によって」の部分、学校の先生と考えがちですが、そうではありません。その人自身にかかわるすべての人なのです。そう考えますと、ひよどり台は、自然環境に負けない素晴らしい環境のあるところですね。来校される方がよくおっしゃいます。「玄関の受付の方は？」と。胸を張って「子供たちのために地域の方が受付をされています。」と、お答えします。

これからもこの素晴らしい地域力で支援していただき、子供たちが、「人になる」(神戸の教育の理念の最後の部分)の「人」に育ちますよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

From Sydney to Hiyodoridai シドニーから鶴台へ

ひよどり台中学校 ALT Annabel Mott

It has been three years since I started working at Hiyodoridai Junior High School and Elementary School. It can be difficult living in a foreign country, far away from home, and I was very nervous about starting my new life in Kobe. However, the community in Hiyodoridai made me feel very welcome from the moment I arrived, and that is something that I will never forget.

I have made so many great memories during my time in Hiyodoridai, and I hope to make many more!



私が鶴台中学校、小学校に赴任してから3年になります。故郷を遠く離れて外国に住むのは難しい場合もあるので、神戸で新生活を始めるときには、私はとても緊張していました。けれども、鶴台の地域の皆様は、到着したその時から私をとても温かく迎えてくださいました。このことは私は決して忘れません。

これまで鶴台で過ごしてきた間に、とてもたくさんの素晴らしい思い出ができました。そして、これからもいっぱい思い出を作っていきたいと思っています。

秋を楽しむハイキング

ひよどり山プレーパーク共催

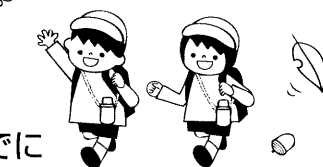


日時 11月8日(日) 午前9時集合

場所 ひよどり台中央公園⇔しあわせの村

参加費 こども: 300円 おとな: 500円

参加申込 学校などで配布の申込書で10月15日までに



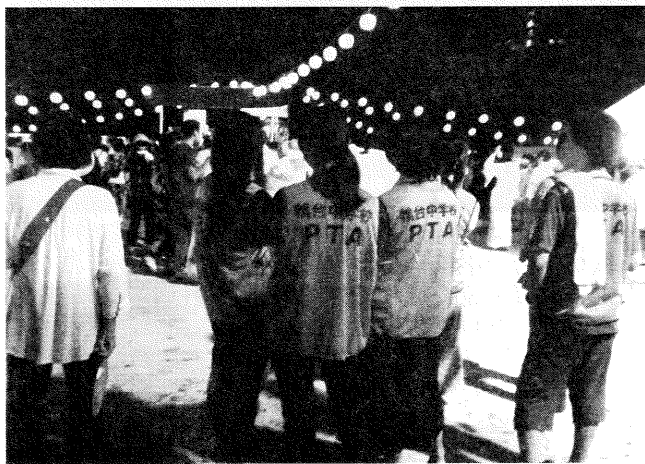
さわやかな秋の一日をご家族・友だちとハイキングのあと、みんなで楽しくバーベキュー。

大切なのは心掛け

鴨台中学校PTA会長 西山潤一

ひよどり台を中心に、春からいろいろな行事に参加することが増えました。驚いたのは、町内だけでも多くの場所や組織で活動がされており、また、校区外でもPTAを中心とした地域交流が山ほどあることでした。PTA宛に届く案内状には、「交流プラザ会館」や「地域福祉センター」などの開催場所もありますが、何処？何が違うの？約40年間、住み続けた町にも拘らず知らない事ばかりでした。

交流プラザ会館は旧ひよどり幼稚園なんだ。行ってみると子供たちが遊んでいるだけでなく、年配の方々もおられ楽しそうに会話しています。それどころか初めて顔を出した私に対しても声が掛かり、子育ては家庭と学校だけではないんだと思いました。地域福祉センターは中央公園内にできた施設でした。アットホームな感じで各代表の方と話し合い、地域を盛り上げるだけでなく笑顔の絶えない明るい環境が築かれていました。要するに個々の気持ちがあれば、良い街をつくることは可能で、ひよどり台の方々は自然とやっているだけなんですよ。私もPTAだけの活動に限らず、ひよどり台の住民として胸を張れるよう奮闘中です。



問題なのは犯罪被害の低年齢化です。今年も川崎や寝屋川市で悲しい出来事がありました。共通するのは「LINE」や「影」、今では子供たちのスマホ所持や夜分に校区外での塾・習い事は日常的になっています。ひよどり台は対外的な交流が低い地域と思っているのは一昔前の話です。

南町に複合商業施設、近くには「しあわせの村」があり、見知らぬ人も増えています。「闇」を無くすため、今後も家庭内外での挨拶やコミュニケーションだけでなく、ボランティア活動等も通じて、情報発信や収集のご協力を願います。

子どもがのびのび育つ地域の自然環境

ひよどり台保育所長 上川貴子

日頃、子どもたちがいろいろとお世話になり、ありがとうございます。私は、ここに着任して1年半が過ぎました。それまで、この地域についてはほとんど何も知りませんでした。

ひよどり台地域の特徴は、何と言っても自然が豊かで広々としていることだと思います。ごみごみした街中に住んでいる私にとって、ここで聞こえたウグイスの声に感動したことを覚えています。保育所の中だけ



でも、満開のサクラやふわふわしたねむの木の花、橙の木にいたアゲハの大きな幼虫、忙しく飛び回る親ツバメの子育てなどが見られます。また、畑ではトマト、キュウリ、ナス、ピーマン、オクラ、ジャガイモ、サツマイモが育ち、ワイワイと子どもたちによる収穫。収穫物は、給食でおいしくいただきます。時には遮光ネットの開閉時にコウモリの赤ちゃんが降ってきて、とても驚いたことがありました。

日本人は、季節に対する感覚が鋭い民族だといわれています。秋には高い空、澄んだ空気と風にゆれるコスモスなど、ここは季節の移ろいを感じることもできるいい地域だと思います。

保育所の子どもたち、特に幼児期の子どもは言葉が十分に発達していないぶんだけいろんな自然の事象にふれることが大切です。自然とのふれあいが諸感覚のバランスを良くして、豊かな感受性を育ててくれます。また、草花や小動物との触れ合いにより豊かな感性を育みます。自然とのふれあいが私たちに安らぎを与え、それが人間関係や人間形成を良好にしてくれます。

感受性が育つような生活環境に恵まれた、ここ「ひよどり台」で、子どもたちがのびのびと健やかに育つことを願っています。

春の子どもまつり

(コロコロシュートゲーム) 中2 成田 佳代

今日のふれあい春の子どもまつりは、参加してくれた子供達が楽しくゲームをしていたので成功させることができたと思います。

私は自分で提案したコロコロシュートゲームを担当し、中学校PTAの方と一緒に準備を進めました。前回も春の子どもまつりの実行委員をさせていただきましたが、その時は自由コーナーの担当だったので、今回、ポイントゲームの担当をしてとても大変だなと感じました。ゲームの話し合いでは、PTAの方とどうすれば子供達が楽しめるようなゲームができるかを話し合いました。そして今日、ゲームで遊んだ子供達が楽しそうにしている姿を見て、今までPTAの方々と準備を頑張ってきて良かったなと思いました。

(鬼ごっこ) 中1 林 光里

思ったより範囲がせまくてすぐにつかまったり、予定とは少し違う所があったけど、大人委員の方が助けてくれたり、自分で工夫したりできたから良かった。準備のときや打ち合わせの時に大人委員の人がいなかったけど、当日しっかり説明して手伝ってもらって、自分の足りない部分を補足していただいた。

小さい子たちで何人かこけてしまった子がいたから、もっと注意してみるべきだった。意外と言うことを聞いてもらえなくて困ったけど、大きな声を出して注意したりできて良かった。子ども達の意見も聞きながらゲームを行うことができた。鬼役の人達には走り方を変えてもらったりして、すぐにつかまらないようにしたり、みんながあきないようにできた。大人委員さんの助けがあったり、先生や地域の方の協力があったから、しっかりとがんばってすることができた。

(ボール運びリレー) 中2 佐藤 新菜

今回の企画や準備は大変でしたが、今まで地域の行事にあまり参加したことがなかったので、とてもよい経験になりました。ゲームを考えたり、看板を作ったりと、行事のためには色々な準備がいるんだと知ることができました。大人と一緒にするのは緊張しましたが、不安もありましたが、無事終わることができたので良かったです。当日は中学生のスタッフが来れず、大人の方には迷惑をかけたかと思いますが、色々と考えてくださったりしてとても助かりました。戸惑っていた自分にも声をかけてくださったり、フォローしてくださったり、本当にありがとうございました。

ゲームの時は、小さい子もいてちゃんと並べなかったり違う事をしていたり、まとめるのが大変なこともありましたが、みんな笑顔で楽しんでくれたのでとても嬉しかったです。

今までの準備や企画などでは疲れることもありまし



たが、その分、今日の達成感は大きいですが、何かを成功させるためにはたくさんの準備や苦勞がいるんだと学ぶことができました。今日のふれあい春の子どもまつりは大変良い経験になりました。今日学んだことは、これからの学校生活や生徒会活動に活かしていきたいです。



(自由コーナー) 小6 内藤 稜真

意外とじゅんぴに時間がかかった。

でも、友達がいたから手伝ってもらって、みじかい時間で用意することができた。友達が手伝ってくれないとうまういかなかったかもしれませんでした。

大人の人がしじをだしてくださうまうきました。

最後の片付けも、友達が手伝ってくれて本当に助かりました。

(自由コーナー) 小6 今村 真鈴

1回目と2回目の話し合いに参加できなかったのが、すこし自分の中でごんねんでした。本番当日、準備が終わって、開始時間になるまでの間、時間がとてもあまっていたので、集合時間をもう少しおそくしても良かったと思いました。開始時間になって地域の方々が来られた時に、小学1・2年生ぐらいの男の子2人が中学生の方が準備したボールを、勝手にけって遊んでいたのが気になりました。

「自由」のコーナーでは、みんな子供達が楽しそうに絵を書いたり、ぶんぶんごまを作って楽しそうに遊んでいたのが良かったと思います。それぞれのコーナーで楽しく遊んでいたのが良かったです。

解散時間になって、第3回の話し合いでもらったプリントには「子供委員は、最後集まって感想を書く。」と書いてあったのですが、集まっているのは中学生の姿だけ。小学生の子供委員は、一応その場所に行ったのですが…。何もせずに解散という形になってしまいました。

今回は何をすればいいのかなど、分からない点が多かったので少し残念でした。でも、私自身、楽しく活動出来たので良かったと思います。ありがとうございました。

(自由コーナー) 小5 岡 詩音

とても楽しく、さくさくと作業ができてとてもたのしかったです。

自由コーナーであそんでた子供たちのえがおが見れて良かったです。

ひよどり台たいこは空気がしめってて音にぶってたけど、楽しくたたけました。

ひよどり台児童館に赴任して

ひよどり台児童館長 東 郷 淳

今春の4月から、児童館に来させていただいている東郷です。日頃から、いろいろとお世話になり、本当にありがとうございます。

この3月までは、主に中学校で勤め、定年退職に伴いひよどり台に来させていただきましたが、この地に來られたことを今、つくづくありがたく感じています。教員時代野球部の顧問をしていた関係上、鶴台中へもよく練習試合等で寄せていただきましたし、お隣の星和台中で教頭をしていた頃は、親友の鶴台中教頭を時折訪ねることもあり、ひよどり台のことは多少知っているつもりでした。小中1校ずつで、子どもたちが良くも悪くも、お互いを知り尽くしていること、そして、少子高齢化が進んで、落ち着いているが活気に欠けること等々。

実際には、当時なかった南町ができ、人口はさほど減少していないようですし、いわゆるお年寄りも確かにたくさんおられるけれども、みなさんとてもお元気で使命感に満ち溢れておられ、活気がないどころか、地域を引っ張っておられます。児童館も様々に支援していただいています。

そうした援助の中、児童館は運営されていますが、正直この夏休みは厳しいものがありました。私自身、生まれてこのかた、夏休みが早く終わってほしいなど



と思ったことは一度たりともありませんでしたが、今年は「2学期よ、早く来てくれ」というのが本音でした。というのは、子どもたちと直接接してくれる先生方は、学校のある時は、放課後からお迎えが来るまでの間、子どもたちが心身ともに安全で、安心して生活できるよう、見守ることが仕事ですが、夏休みは、そ

れが一日中続きます。一般の利用者も少なくありませんでした。子どもたちもおうちの方の「お迎え！」の声を聞くと、いっぺんに顔が輝きました。この輝きを失うことがないように、これからも頑張ります。

編集後記

秋の行事をお知らせする号です。2学期早々のお忙しい中でのお願いにもかかわらず、原稿をお寄せいただきありがとうございます。紙面をお借りいたしまして、厚くお礼申しあげます。

子どもたちの感想文もご覧願います。(小学校PTA)

ひよどり台支部活動報告

27. 3/15 第33回ふれあい春の子どもまつり
1月12日、2月7日、3月1日と子ども実行委員の熱意のこもった実行委員会での準備により、多くのゲームが計画され、当日はオープニングに中学の吹奏楽、閉会前は小学校のひよどり台太鼓で締め、大勢の子どもに参加だけでなく、地域の皆様・保護者の方々が駆けつけていただきました
27. 3/21 北区青少年フェスタ（ありまホール）
ひよどり台小学校ひよどり台太鼓が北区の「地域で子どもたちを育てる賞」を受賞



27. 4/21、6/1 青少協支部役員会
27. 6/ 2 青少協北区理事会
27. 6/ 7 26年度支部総会（26年度のスタート）
27. 6/10 児童館運営委員会
27. 7/ 2 北区青少協支部長会
27. 7/18 エポック夜店
27. 7/22-8/11 ラジオ体操
27. 7/25 しあわせの村まつり
27. 8/15 ひよどり台夏まつり（雨天中止）
27. 9/ 9 ひよどり台子応援団運営委員会
27.10/ 4 青少協第2回支部会議、
広報紙No.42発行（団地内全4,000戸に配布）

登校時毎日の通学路の交通安全指導

定例の夜間パトロールに加えて、夏休み中の7/18のエポック夜店、7/25のしあわせの村まつりのパトロールを小・中学校PTAの方々と実施

夏休み中学校PTAの夜間パトロールに同行

こども110番の家・店……小学校PTAのご尽力で、現在ひよどり台南町を合わせて138か所のご協力をいただき地域内に所在し、子ども達の安全を見守っていただいています。

ひよどり台小学校のこどもたちを見守る会（5/9総会）

ひよどりっ子のびのびひろば（1・2年生毎週木曜日）

ふれあいのまちづくり協議会（4/11総会）

ひよどりふれあい懇話会（6/25）

ひよどり台元気クラブ（5/23総会）

ひよどり台交流プラザ

今後の予定

- 27.10/18(日) ひよどり台ワイワイフェスタ
27.11/ 8(日) 秋を楽しむハイキング（しあわせの村）
デイキャンプ場で実施。詳しくは別に、学校・保育所などを通じてお知らせします
28. 1/11(祝) どんどこまつり
例年通り竹伐りに中学生の応援を得て、青少協の各種団体の皆さまの協力で実施予定
28. 2/20(土) 第3回支部会議
28. 3/13(日) 第34回ふれあい春の子どもまつり